

令和5年度 高冷地水稻生育速報(第4報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(7月14日調査)

調査日	年度	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉色				葉齢	幼穂長	
						葉色板		SPAD値				
たかやまもち	本年	71.0	(101%)	497	(98%)	5.1	(+0.6)	44.2	(+4.8)	11.6	(+0.2)	10~15cm
	前年	77.8		495		4.9		39.0		12.5		
	平年	70.1		506		4.5		39.4		11.4		
あきたこまち	本年	70.1	(101%)	471	(96%)	5.4	(+1.1)	44.1	(+4.5)	11.6	(+0.1)	8~14cm
	前年	75.3		491		4.8		42.5		12.6		
	平年	69.4		492		4.3		39.6		11.5		
ひだほまれ	本年	74.7	(102%)	346	(82%)	4.7	(+0.8)	39.6	(+3.4)	11.8	(+0.1)	2~3cm
	前年	80.2		431		4.8		41.4		12.7		
	平年	73.0		423		3.9		36.2		11.7		
ひとめぼれ	本年	70.9	(102%)	548	(87%)	5.1	(+1.1)	40.9	(+4.8)	11.2	(+0.0)	2cm
	前年	75.1		586		4.8		41.8		12.2		
	平年	69.6		627		4.0		36.1		11.2		
コシヒカリ	本年	75.9	(105%)	484	(80%)	5.0	(+1.2)	40.8	(+4.9)	11.5	(+0.4)	1cm
	前年	79.4		582		4.3		40.5		12.1		
	平年	72.4		605		3.8		35.9		11.1		

栽培条件: 移植5月16日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a 穂肥N=0.3kg/a

平年値: 過去5年間(H30年~R4年)の平均値
()内の数値は対平年値

2. 気象状況と当面の管理

1) 気象概況

7月上旬の平均気温は平年よりやや高く、日照時間は平年は平年並みであった。

2) 生育概況

生育は、平年と比較し、草丈平年並み~やや高く、茎数は平年より少ない。葉色値は平年より高い。「コシヒカリ」は7/14時点で幼穂1cm程度となり、出穂は8/1~8/2頃となる見込みである。「コシヒカリ」の平年の出穂期は8/3で、今年度の生育は平年よりやや早い~概ね平年並みになると考えられる。

3) 病害虫等の発生状況

イネドロオイムシの発生がみられる。

4) 今後の管理

穂肥施用は出穂の18日前の幼穂1cm時(たかやまもちは21日前)を目安に行う。当所においては下記のような穂肥施用を行った。

「たかやまもち」 7/7
 「あきたこまち」 7/7
 「ひだほまれ」 7/13
 「ひとめぼれ」 7/14
 「コシヒカリ」 7/14

令和5年(2023年)の気象図

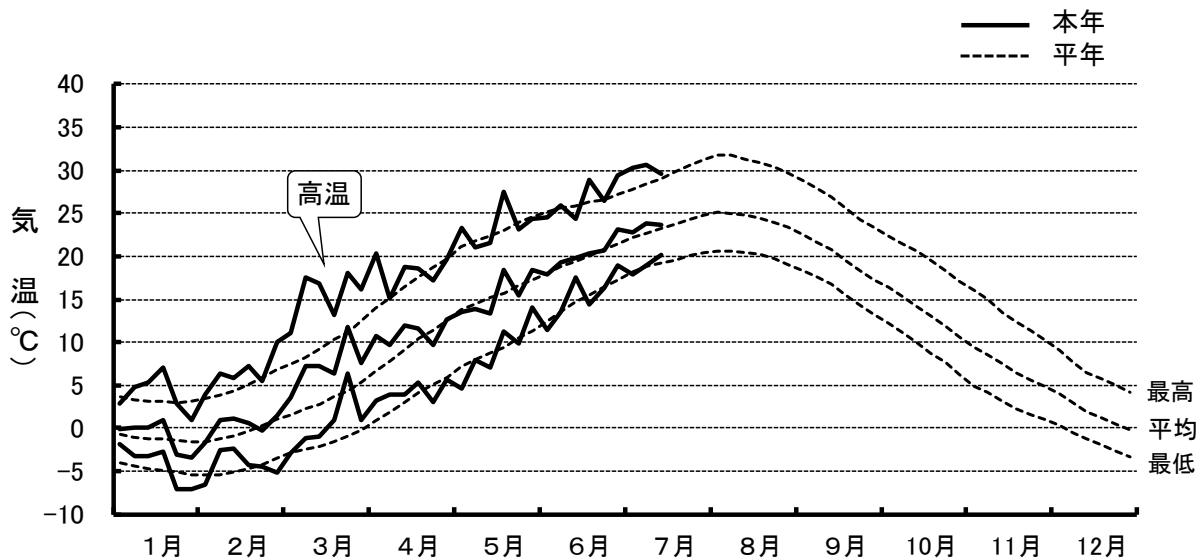


図1 本年度の半旬別気温の推移(高山市)

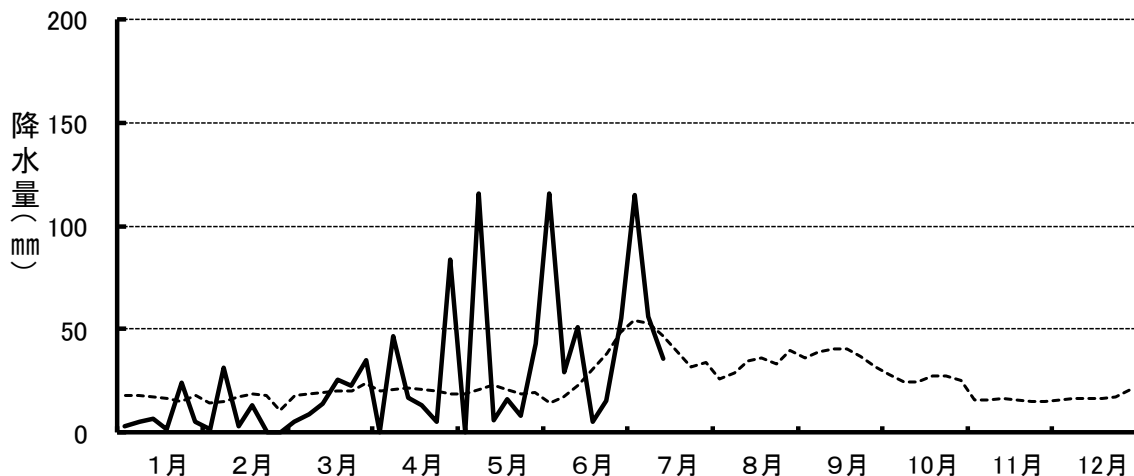


図2 本年度の半旬別降水量の推移(高山市)

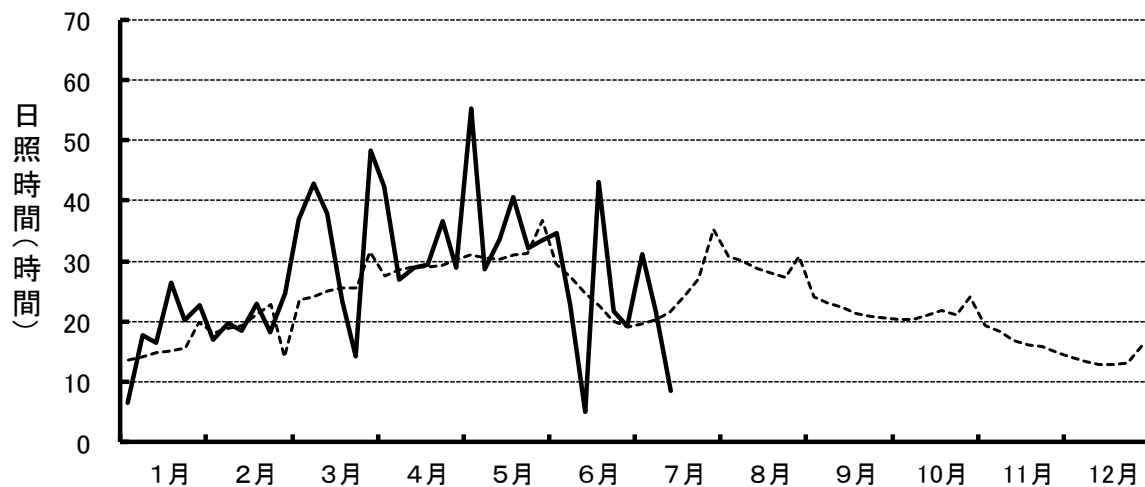


図3 本年度の半旬別日照時間の推移(高山市)